

開催日程 平成29年10月15日(日)・16日(月)

研修場所 舌切雀のお宿 磯部ガーデン(群馬県 磯部温泉)

ハイキングコース 碓氷峠路(雨天により富岡製糸場へ変更)

参加人数 126名

去る平成29年10月15日と16日の2日間にわたり、第59回健康づくり研修会が開催されました。今回の研修会の舞台は群馬県安中市。初日に磯部温泉で研修会を開催し、2日目に碓氷峠路を散策するプランとなっております。

研修会場へ向けて磯部駅を降り立つと、閑静で風情のある温泉街の風景が連なっており、保養にはぴったりなロケーションだなと感じました。研修会場となった磯部ガーデンは童話「舌切雀」が生まれた宿ともいわれており、磯部温泉の中でも歴史の長い、由緒ある宿です。

和久井理事長より開会の宣言があり、いよいよ研修会のスタートです。今回はメスブ細胞検査研究所の伊藤重喜様を講師としてお招きし、歯周病予防に関する講話をしていただきました。その場で簡単にできる歯周病の検査なども盛り込まれており、参加者の方々もなかなか興味深く耳を傾けていたように思います。その後は国保組合の現況報告等を行い、研修会終了後は懇親会が催されました。宴席では桐生八木節連絡協議会の方々による、群馬県の伝統芸能「八木節」の演奏と踊りを堪能することもでき、盛り上がりのうちに初日を終わりました。



2日目。あいにくの悪天候により当初予定していた碓氷峠路の探訪を急遽変更し、重要文化財の「めがね橋」を見学後に、2014年に世界遺産登録をされた「富岡製糸場」へ向かうスケジュールとなりました。

めがね橋は明治～昭和までの産業発展において活躍した、アパート式鉄道時代の廃線敷を利用した遊歩道「アパートの道」にある煉瓦造りの橋梁で、大変人気のスポットです。大雨の中でしたが、参加者の方々もその厳かな佇まいに感嘆の声を上げていらっしゃいました。富岡製糸場

は平日でしたがたくさんの観光客で賑わっておりました。その歴史について実際の眼で見ることにより、深く触れることができたように思います。

けが人や体調不良者も出ることなく健康ウォークも無事に終わり、釜飯で有名なおぎのや横川店にて閉会式となりました。和久井理事長より閉会の宣言があり、その後昼食をとり解散となりました。

昭和56年より開催されてきた歴史のある健康づくり研修会ですが、今回の実施でいったん最後の開催となります。急な予定変更にも皆様快く対応いただき、無事に研修会の幕を閉じることができました。厳しい天候の中多数ご参加いただき、誠にありがとうございました。謹んで御礼申し上げます。

